

同志社大学 商学部 父母会 大阪支部

行事報告

大阪支部：吉本陽子

2026 年度 1 年生父母限定企画 懇親会・京菓子資料館見学とお茶席体験

日時：2026 年 7 月 25 日（土） 11:30～14:30

会場：同志社大学扶桑館 307 教室／京菓子資料館「俵屋吉富」

7 月 25 日（土）、同志社大学商学部父母会 大阪支部主催による「1 年生限定企画 父母懇親会と京菓子資料館見学・お茶席体験」を開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、1 年生のご父母様 14 名にご参加いただきました。会場は終始あたたかな雰囲気にも包まれ、盛況のうちに行事を執り行うことができました。

1 年生父母懇親会（11:30～13:00）

同志社大学扶桑館 307 教室にて、お弁当を囲みながら懇親会を行いました。参加された皆さまには順に自己紹介をしていただき、お子様のアルバイトやサークル活動、留学に向けた話、初めての一人暮らしにまつわるエピソードなど、話題は尽きることなく広がりました。



初めて顔を合わせる方同士でも、共通の関心事を通じて自然と会話が弾み、笑顔と笑い声が絶えない和やかな時間となりました。また、父母会役員として参加していた先輩保護者への相談や意見交換も活発に行われ、大学生活に関する不安や疑問

を気軽に共有できる場となりました。保護者同士の横のつながりが深まり、たいへん有意義な懇親会となりました。



懇親会の締めくくりには、商学部父母会 梁会長より、ご子女が大学生活をより有意義に過ごすための心構えや、大学からのお得な情報の上手な受け取り方について、温かいメッセージをいただきました。参加された皆さまは熱心に耳を傾けられ、会長の言葉に励ましや安心を感じておられる様子が印象的でした。



京菓子資料館見学・お茶席体験(13:50～14:30)

懇親会の後は、大学から徒歩5分ほどの京菓子資料館「俵屋吉富」へ移動しました。2階の資料館では、和菓子の歴史や文化が丁寧に紹介されており、皆さま思い思いに展示をご覧になりました。なかでも、京菓子の最高峰とも称される糖芸菓子「華燭」の前では、受け継がれてきた職人技の精巧さに感嘆の声が上がっていました。



見学後は、1階のお茶席「祥雲軒」にて、お抹茶と季節の美しい茶菓子をいただきました。京都らしい風情に満ちた空間でのひとときは、参加者同士の親しさをさらに深めるとともに、京都の伝統文化に触れる機会ともなり、大変充実した時間となったことと思います。

本行事を通じて、保護者の皆さま同士の交流が一層深まり、同志社大学への理解もより深まったとの声を多くいただきました。「今後の父母会行事にも積極的に参加したい」との前向きなお言葉も寄せられ、開催の意義を改めて感じることができました。



厳しい暑さが続く京都の夏、足をお運びくださった保護者の皆さまに心より感謝申し上げます。今後も、保護者の皆様と大学、そして学生生活を支えるつながりを大切にしながら、このような機会を継続してまいりたいと存じます。

引き続き、同志社大学商学部父母会へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

